

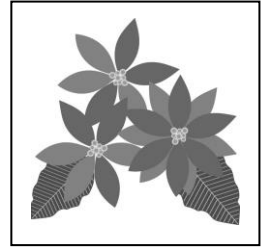


令和3年度

横浜市立生麦小学校

# 学校だより

横浜市鶴見区生麦4-15-1 学校長 沼田 留美子  
<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/namamugi/>



12月(師走)

## なすことで学ぶ

校長 沼田 留美子

11月は大きな行事や外とつながる学習がもりだくさんの月でした。学びの秋到来です。

11月6日(土)に開催された運動会は曇一つない快晴の空のもと、まさにスポーツの秋にぴったりの日でした。「思い出に残る運動会」に向けて、開会式では「本気、最後まで、感謝」の3つのことについてお話ししました。徒競走、学年競技、演技の3つを精いっぱいこなした生麦っ子には参観された保護者の皆様から大きな拍手が送られました。一度しかない本番での集中した気迫のこもった姿に、心が熱くなりました。

11月12日(金)は1年生が生麦貝ノ浜緑地に「秋探し」に出かけました。朱に染まった葉やどんぐりなどをたくさん拾ってきました。秋の恵みを使って、素敵な作品作りをしました。

3年生は、ずっと育ててきた枝豆を大豆に変えるため、畑でたくさん収穫しました。この後大豆がどんな姿に変えるのかは、お楽しみです。

11月18日(水)19日(木)には、2年ぶりの日光へ修学旅行に出かけました。紅葉も見られ、子どもたちから感嘆の声が聞かれました。旅館では、6年生の気持ちのよいあいさつや食事のマナー、帰り際のおもてなしへの温かいお礼など、たくさんほめていただきました。

11月18日(水)はもう一つ、4年生がバレエ鑑賞のため関内ホールに出かけました。素敵な音楽と美しい踊りに大人も子どもも心を奪われたひと時となりました。まさに芸術の秋です。

11月19日(金)は生活科の学習で2年生が生麦のまちのお店を取材しました。きょうだい学年の5年生が安全やインタビューのサポートとして同行しました。子どもたちの対応がすばらしいとお店の方からの声が届きました。子どもたちの学習にお手伝いいただいた地域の皆様に感謝いたします。

11月26日(金)、27日(土)は5年生が御殿場に宿泊体験学習に出かけました。雄大な富士山を目の前に、トレッキングで自然を満喫し、宿泊を通し自分たちで生活をつくる力を発揮していました。

11月は各行事や学習を通し「なすことで学ぶ」ことがたくさんありました。よりよい自分を念頭にどう行動するか自分で決めること、生活を共にし、よりよく過ごすことを通し人間関係を築くこと、自分っていいな、頑張ったなと思える自己存在感を味わうことで、自尊心を高め、自己実現を図ることが多くみられました。「自分にはよいところがある」と感じる子どもが少なくないといわれる今日ですが、生麦小でも同じ傾向が見られます。いろいろなひとやもの、こととつながり、認められることで、自分のよさを再発見していく機会となりました。一人ひとりの育ちは集団の育ちにもつながります。様々な活動で多くの人とつながり、支えられる経験を積み重ねることで子どもも生麦小学校も育っていくことを感じた秋でした。

11月29日(月)の校内火災に際しまして、保護者、地域の皆様に多大なるご不安と心配をおかけいたしましたこと、心からお詫び申し上げます。校内巡視強化や全校児童対象の教育相談などを通し、心のケアや再発防止に向けて教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。どうか、今後も生麦小学校へのお力添えを賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。